

火災・救急件数(3月末日現在)

- ◆火災 30件【前年比 +1件】
- ◆救急 5,251件【前年比 +108件】

一般社団法人 日本損害保険協会様

から軽消防自動車 が寄贈されました

平成25年3月12日(火)、一般社団法人日本損害保険協会様から小型動力ポンプ付き軽消防自動車(軽消防車)が寄贈されました。この寄贈は社会公共的な観点から、地域の防災力を高めることを目的として、寄贈されたものです。軽消防車は小型で機能性も高く、消防活動の効率化が期待されます。第10分団に配置され、地域の安全、安心のため消防団業務に活用されます。



寄贈 軽消防車両



寄贈車両前で記念撮影

平成24年度

千葉県消防広域応援隊

平成25年2月23日(土)から24日(日)にかけて、平成24年度千葉県消防広域応援隊合同訓練が行われました。

本訓練は、千葉県内における消防本部相互の連携活動能力の向上や他機関との連携及び支援活動能力の向上を図ることを目的としており、県内各市の消防本部から消火部隊、救助部隊、救急部隊、特殊装備部隊、後方支援部隊など計87隊、318名の参加に加え、千葉県警察、千葉県DMATなどの関係機関が参加し、本市からは特殊装備部隊である梯子車隊1隊に加え、救急部隊1隊、後方支援部隊2隊の計4隊12名が参加しました。

合同訓練を実施

源としたマグニチュード7.3の直下地震が発生したことにより、成田市で震度6強を観測し、成田市及びその周辺地域では建物の倒壊、道路の損壊等により負傷者が多数発生するとともに、火災も多数発生したため、千葉県消防広域応援隊運用要綱に基づき、各市消防本部からの応援部隊が出動したとの想定により実施しました。

訓練方針として、事前の内容を明らかにし、



訓練の風景



訓練の風景

かにならないブライント型とされ、訓練内容は、部隊集結訓練からはじまり、野営訓練、支援情報伝達訓練、倒壊ビル救出訓練、中高層建物火災対応訓練、土砂災害救出訓練、NBC災害対応訓練及び建物火災消火訓練などが行われました。本市では、万が一の災害に備え、このような訓練をはじめとし、引き続き、災害対応能力の向上を図って参ります。

市川消防団

第10分団 新詰所完成

平成25年2月に第10分団新詰所が完成し、運用が開始されました。旧詰所は昭和41年から運用されており、老朽化が進み取り壊され、更新計画に基づき新たに建設されました。

今後、地域住民の「安全・安心」のために第10分団詰所として使用されます。



第10分団 新詰所

第38回

市川市民駅伝競走に消防職員が参加

平成25年2月10日第38回市川市民駅伝競走が開催されました。

消防官として日々の訓練、トレーニング成果を図ることはもとより、市川市民駅伝大会を通じて、市民の皆様と触れ合いながら、火災予防のPR、地域防災力の向上への思いを響かすため、走り抜きました。



5位入賞の南消防署チーム

市川市消防局の東、西、南、北の各消防署4チーム合計32名が参加し、南消防署チームが5位、東消防署チームが6位にそれぞれ入賞しました。

近隣のみなさまへお願い



今年も救助技術向上のため、救助強化訓練を実施します。訓練実施期間中、訓練施設近隣の住民の皆様にはご迷惑をおかけすることもございますが、十分配慮のうえ訓練を実施してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



防火管理講習会のお知らせ

【甲種防火管理新規講習会】

講習日 平成25年5月28日(火)・29日(水)
 * 両日とも10時～17時
 会場 市川市消防局 5階ホール
 (市川市八幡1-8-1)
 受付 平成25年4月23日(火)から各消防署で受付開始
 (定員になり次第終了)
 受講料 4,000円(修了証カード料含む)
 定員 先着130名(市内在住・在勤の方に限定。ただし、平成25年5月14日(火)の時点で定員に達していなければ、市外の方でも受付します。)

【乙種防火管理講習会】

講習日 平成25年5月30日(木)9時～16時
 会場 市川市消防局 4階会議室
 (市川市八幡1-8-1)
 受付 平成25年4月25日(木)から各消防署で受付開始
 (定員になり次第終了)
 受講料 4,000円(修了証カード料含む)
 定員 先着50名

防火管理講習に関する問い合わせ

市川市消防局 予防課 電話 333-2116(平日9時～17時)

*** 会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。**



消防局長 鈴木 富雄

消防局長就任挨拶

市民の皆様には、日頃から消防行政に深いご理解とご協力をいただきまして、心からお礼申し上げます。

私は平成25年4月1日付で消防局長を拝命いたしました。市民の皆様の負託と職責の大きさを考えますと身の引き締まる思いでございます。昨年も各地において地震、集中豪雨、台風、竜巻などの自然災害の脅威にさらされたほか、福山市のホテル火災、姫路市の危険物タンク爆発事故など社会的影響の大きい事故等も発生しております。そして、私たちが暮らす首都圏においては首都直下地震、東海地震

等の大規模地震の発生が懸念されている中で、我々消防は火災をはじめ災害から市民の皆様の生命、身体、財産を守ると言う使命を負っております。消防局では、このような各種災害に的確に対応するため、消防局・消防団・婦人消防クラブの堅固な連携のもと、消防組織の基盤強化を図り、消防防災体制の充実強化に向け、積極的に取り組んでいく所存でございます。

市民の皆様のお力添えをいただきながら、安全で快適な魅力あるまちづくりを積極的に推進し、皆様の安全・安心を確保するために全力を尽くしてまいります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

平成25年度(第53回)

市川市消防団消防操法大会

を開催

消防団は、地域における防災リーダーとして様々な活動を行っています。

地域の安全。パトロールはもちろん、消火活動や地域の人々とともに救助、救出、救護活動など、災害に備えてさまざまな訓練を行っています。毎年この時期には、消防機械器具の取り扱い訓練の基本である消防操法訓練を行い、その訓練の成果を発揮する「市川市消防団消防操法大会」が6月2日(日)に開催されます。また、この大会の各部門の最優秀チームは、6月30日(日)に松戸市で開催される「第32回



消防団員の力強い放水

東葛飾支部消防操法大会」に出場し、県大会を目指します。



昨年の大会の様子

【日時】

平成25年6月2日(日)

午前8時開始 ※雨天決行

【場所】

大野消防訓練場

(大野町4丁目2-163-1)

【問い合わせ】

予防課 市民防災担当室

TEL 333-21179

(平日9時～17時)

住宅用火災警報器

のアンケートを実施します

もし、あなたの家が火事になったらどうしますか？住宅用火災警報器は、火災の発生を早期に知らせられます。市川市では、平成20年6月1日から全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

昨年、総務省消防庁から平成24年6月時点の全国における推計普及率が発表され、全国75%、千葉県77%で、本市は89%でした。住宅用火災警報器を設置していただくことで、大事にいたらずに済んだ事例が数多く報告されています。大切な家族と財産を火災から守るため、まだ住宅用火災警報器を設置していないご家庭は、設置をお願いします。また、5月下旬に戸別訪問又は電話による設置率アンケートを実施いたしますので、併せてご協力をお願いします。

救命講習会のご案内

あなたに「救える命」がある

1. 受講対象者
市内在住または在学、在勤で中学生以上の方
2. 講習内容及び日程
 - ①普通救命講習 (成人対象)
平成25年5月15日(水)9時～12時 定員30名
平成25年5月26日(日)9時～12時 定員50名
 - ②普通救命講習 (小児・乳児対象)
平成25年5月21日(火)9時～12時 定員30名
 - ③外傷に対する応急手当講習
平成25年5月17日(金)9時～12時 定員30名
3. 講習場所
市川市消防局5階ホール(八幡1-8-1)
4. 申込み方法
①、②、③ともに平成25年5月7日(火)9時から、電話にて受付を行います。定員に達し次第終了となります。
※受付時間は、平日の9時～17時までとなります。
5. 申し込み先
消防局 救急課 TEL 333-2169
※平成25年4月から受付電話番号が変わりました

あなたがつなぐ「救命の鎖」